

介護新時代の情報誌

[ベターケア]

Better Care

[特集1]

地域で暮らし続けるために

60
2013
Summer
夏

牧野史子 [介護者サポートネットワークセンター・アラジン理事長]

市民発! 地域再生のカギは「介護者支援」

グッドモーニングララ [東京都杉並区]

地域で、支えあいも事業も、文化も夢も

地域支援ホーム津堅いこいの家 [沖縄県うるま市]

島という環境を最大限生かした暮らし方

中澤まゆみ [ノンフィクション・ライター]

ひとりでも最期まで地域で暮らすために

[特集2]

地域の医療は在宅をどう支えるか

鉦 裕和 [医療法人社団つくしんぼ会理事長]

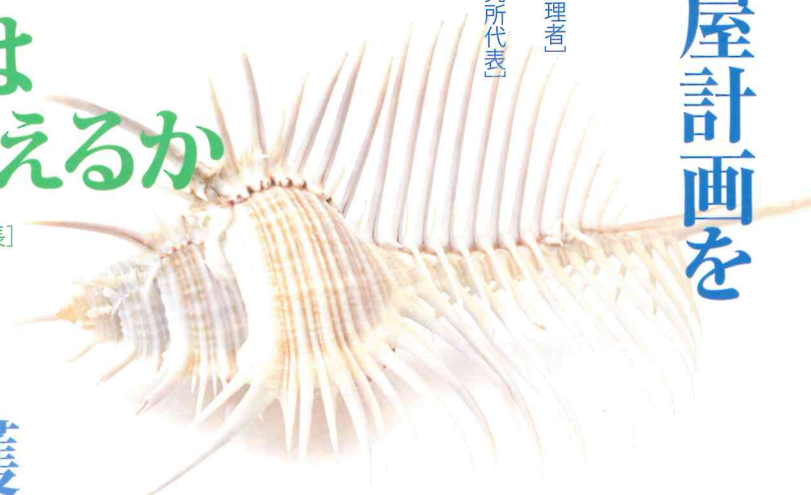
高岡里佳 [田無病院医療福祉連携部]

百人百色の介護

山形県山形市 / 千葉県南房総市 / 熊本県人吉市



＜対談＞
地域よろず屋計画を
実行中
吉宗 誠 [合同会社有歩道統括管理者]
浜田 きよ子 [高齢生活研究所代表]





介護旅行にお出かけ！

トラベルヘルパーとのんびり温泉。 ご家族も安心です。

■温泉でゆったりとのんびりしませんか？

こんにちは！SPI あ・える倶楽部のヤスカワです。日本国内のあちこちに温泉が湧いています。あ・える倶楽部のお客様の旅行先でも温泉は大人気です。トラベルヘルパーがお手伝いすれば、いつもと違う湯船への入浴も安心です。普段、介護されているご家族も、旅行の時はトラベルヘルパーに任せてのんびりしていただけます。さあ、手足を伸ばして、ゆ〜ったり温泉に浸かりに行きませんか？私も温泉に行きたくなってきました！

■親孝行の日帰り温泉旅行で箱根へ

お母様をたまには外に連れ出して、気分転換してもらいたい、とご子息からご相談いただき、箱根、芦ノ湖観光と、日帰り温泉を楽しんでいただきました。介護タクシーでの移動に「車には強いのだよ」と、お母様。ホテルで、ご昼食をゆっくりと楽しんだ後に、温泉に入っていただきました。「あ〜、いいお湯だ〜。」「露天風呂なんてめったにはいれないよね。」外にある露天風呂で、風を感じながら、温泉を楽しんでいただきました。ご子息の親孝行、お母様の気分転換、それぞれの二人の笑顔が素敵なご旅行でした。

戸塚トラベルヘルパーのスマイルレポートです。



ひさしぶりの露天風呂です
注) トラベルヘルパーが着衣で入浴介助をおこなうときは、宿泊施設等の許可をとっております

優しいご子息に見守られながら、久しぶりの外出だったようです。



「お兄ちゃんにここにこのご家族は??」と姿がみえないとすぐに聞いてくるお母様。車の中では車いすから座席に移動し、お二人で並んで、座っていただきました。行きの中では打ち付ける雨を体験し、帰りは青空の中、深呼吸。日帰りでしたので、あまり時間は取れませんでした。お母様が「美味しい」という声に微笑むご子息……優しい一日をご一緒させていただきありがとうございました。

■地元のトラベルヘルパーが入浴のお手伝い

各地に続々とトラベルヘルパーセンターをオープンしています。熱川、稲取などの有名な温泉地がある東伊豆町にも、この春オープンしました。頼りになるご当地トラベルヘルパーがいるので、入浴介助の必要なお客様にも東伊豆の温泉をおススメしています。

先日、東伊豆にあるトラベルヘルパーセンターのトラベルヘルパーが、ご家族旅行の温泉入浴のお手伝いをさせていただきました。ご家族三人、みなさま、にここにこのご旅行でした。浴衣姿のご主人に「とてもいいわ。」と、奥様にここに。ご主人も「こうやって家族揃って食事が出来てうれしいよ。」と、ここに。ご主人は、奥様がうれしそうなお様子にうれしそう。それをご覧なるご子息もうれしそう。

ご一緒した東伊豆のトラベルヘルパーセンターの清水トラベルヘルパーのスマイルレポート。

奥様は食欲もおありで体力もついてきたご様子。ご主人もご一緒できて本当によかったです。奥様の「美味しいね。」のこぼれに、にここに笑顔で見守るご主人とご子息。ご主人は奥様を、ご子息はお母様を、喜ばせたい気持ちが伝わります。幸せな時間が流れていました。



株式会社 SPI あ・える倶楽部 URL <http://www.aelclub.com>

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-19-13 トップビル 10F
電話 03-6415-6480 / FAX 03-6415-6488 / E-Mail tabi@aelclub.com

【介護旅行】

※ トラベルヘルパー (外出支援専門員) ® は株式会社 SPI の登録商標です。